



主催：旭山動物園くらぶ 共催：旭川市旭山動物園

環境保全フォーラム2026



～ 旭山動物園から目指す未来 ～

私たちが暮らす自然豊かな北海道。その美しい環境を次世代へ残すためには、私たち一人ひとりが環境保全の意識を高め、行動することが求められています。

そこで、地域と協力しながら持続可能な自然共生社会を考えるきっかけを提供するため、「環境保全フォーラム」を開催いたします。

旭山動物園くらぶは地域と共に未来の環境保全に貢献する活動を推進しています。

第1部
13:00～
14:00

ファミリー向け
コンテンツ

OMO7 旭川 様

by 星野リゾート

ご提供による 映像
「あらしのよるに」を
上映します！(20分)
その後、「あらしのよるに」

を描いた絵本作家 あべ弘士 さんによる
新作絵本の読み聞かせがあります！

※裏面のプロフィールもご覧ください！

ワークショップ
同時開催

持参するものは
ありません。
旭山動物園
職員さんが
やさしく楽しく
教えてくれます！

- ・動物めぐりえ
- ・おりがみ絵本づくり
- ・エコカ革でチャムづくり

第1部 終了後に30分間の休憩がございます。

その間に 第2部へお申込みされた方を優先にお席へご案内いたします。

第2部
14:30～

環境保全をとらえて取り組む

Zero Carbon Zoo!! とは!?

ゼロ

カーボン

ズー



吉田小夏氏



安富一紀氏



田村哲也氏



Zero Carbon ZOO

旭川グリーンアンバサダーの吉田さんと旭川市環境総務課の安富課長が
出演し、旭山動物園 田村園長と一緒に環境保全のお話をいたします。

第3部
15:10～
16:30

ヒトとクマが暮らす環境保全 クマ対策問題を専門家から聞く!!



坂東元氏



あべ弘士氏



山本牧氏



寺沢孝毅氏

進行役は 旭山動物園くらぶ理事長 森ただひろ がつとめます。

※ 各出演者のプロフィールは裏面をご覧ください。

※ 会場では書籍やグッズ販売もありますし、ご来場の皆様にはもちろん A4 コットンバックをプレゼントいたしますのでぜひご参加ください!!

お問い合わせは！ NPO法人 旭山動物園くらぶ

ホームページで

お電話で 0166-73-6066 (土日を除く 9:00～17:00)

メールで asahiya@zooclub.jp

環境保全フォーラム特設ページ
<https://zooclub.jp/news/forum2026/>
申込 締め切り 3月19日(木)





主催：旭山動物園くらぶ 共催：旭川市旭山動物園

環境保全フォーラム2026



～ 旭山動物園から目指す未来 ～



あべ 弘士 氏 絵本作家

1948年旭川市に生まれ。1972年から25年間旭山動物園の飼育係として、ゾウ、ライオン、フクロウなどさまざまな動物を担当する。1996年旭山動物園を退職し、創作活動に専念する。2009年北海道旭川市美術館にて「あべ弘士動物交響楽」展を開催。その後、全国で作品展開催。『あらしのよるに』・『どうぶつえんガイド』・『ハリネズミのプルプル』・『宮沢賢治「旭川。」より』・『クマと少年』・『ちび竜』・『えほんなぞなぞうた』など著書は200冊以上。講談社出版文化賞絵本賞、産経児童出版賞 JR 賞、赤い鳥さし絵賞、産経児童出版文化賞美術賞、北海道ゆかりの絵本大賞、日本児童ペンクラブ児童ペン賞絵本賞を受賞など受賞多数。



坂東 元 氏 旭山動物園統括園長

1961年旭川市生まれ。酪農学園大学酪農学部獣医学修士課程卒業。獣医となり86年より旭山動物園に勤務。飼育展示係として行動展示を担当。97年の「こども牧場」から「ペンギン館」「あざらし館」「ちんぱんじー館」「レッサーパンダ舎」「エゾシカの森」「きりん舎かば館」などすべての施設のデザインを担当、数々のアイデアを出し具体化してきた。また手書きの情報発信やもぐもぐタイムなどのソフト面でも係の中心となり具体化、システム化を図ってきた。2024年3月に退任後、同年4月より統括園長として運営に関わり、「動物本来の生態を見せる」独自の動物園作りと、ポルネオ保全活動、著書執筆など幅広く活躍。



吉田 小夏 氏 旭川市 グリーンアンバサダー

旭川市出身、旭川北高等学校を卒業後、ベルリンバレエ学校へ入学し、首席卒業。その後バレエスクールでの講師、プロバレエダンサー等の活動を経て、2021年、世界四大ミスコンテストである Miss Earth Japan にてグランプリを獲得。令和4年1月に初代旭川グリーンアンバサダーに就任。ゼロカーボンシティのPR、普及啓発活動、イベントへの参加。様々な活動を通して、旭川市の環境行政に貢献。 [オフィシャルインスタグラム](#) →



山本 牧 氏 NPO法人もりねっと代表 ヒグマの会副会長

1955年福井市生まれ。1974年北海道大学理類入学。恵迪寮入寮(北寮、南寮で4年間)1978年農学部林学科移行1981年同大学院を中退。北海道新聞入社。社会部、富良野支局長、編集委員など。2010年、北海道新聞退社。現在NPOもりねっと理事、NPOもりねっと代表、ヒグマの会副会長、旭川市立大講師。著書に『知床からの出発』など。



安富 一紀 氏 旭川市 環境部環境総務課 ゼロカーボンシティ担当課長

1972年生まれ。2011年旭川市役所入庁。経済総務課、交通防犯課、政策調整課、広報広聴課、新型コロナ担当、環境総務課を経て、2023年にゼロカーボンシティ担当課長に就任。



寺沢 孝毅 氏 自然写真家

1960年、北海道生まれ。22歳のとき移住した天売島に住み続け、絶滅危惧種のウミガラスやケイマフリの調査・保護活動が続ける。天売島を「小さな地球」と見立てて人や自然環境の撮影を続けるほか、極地から熱帯までの海洋環境や海鳥を中心に取材し、地球の素顔を伝える活動に取り組む。画像と音を使った講演活動「Photo & Sound Live」を全国展開中。『BEAR TRUTH ヒグマの真実』『BIRD ISLAND TEURI』『EARTH SONG 地球の絶景と守りたい生命』『火山と生きる海鳥 千島列島探検記』(TERRA images)を出版のほか児童書の著書多数。映像作品としてNHK「ワイルドライフ」天売島編を撮影する。



田村 哲也 氏 旭山動物園 園長

1971年旭川市生まれ。1994年に旭川市役所に入庁後、工芸センター、市立旭川病院、経済総務課、子育て支援課を経て、2019年に旭山動物園主幹。2024年4月に第10代園長に就任。

後援：旭川市教育委員会 様 協力：旭川市環境部環境総務課 様・OMO7 旭川 様

お問い合わせは！ **NPO法人 旭山動物園くらぶ**

申込は先着順の受付 となりますので
ご了承ください。

ホームページで

環境保全フォーラム2026 特設ページ
<https://zooclub.jp/news/forum2026/>



申込締め切り

3月19日(木)

お電話で

0166-73-6066 (土日祝を除く午前9時~午後5時)

メールで

asahi-yama@zooclub.jp お申し込み後、事務局より受付確認の返信がない場合はお手数ですが事務局までご連絡ください。